

【NEWS RELEASE】

2020年3月26日

各 位

株式会社三井住友銀行

品川区と三井住友銀行との中小企業及びベンチャー企業支援に関する連携協定の締結について

品川区（区長：濱野 健）と株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、中小企業及びベンチャー企業の支援に関し、相互に連携・協力して取り組むため、2020年3月26日付で、「品川区と三井住友銀行との中小企業及びベンチャー企業支援に関する連携協定書」を締結いたしました。

1. 協定の目的

品川区は、京浜工業地帯発祥の地として製造業を中心に発展し、近年では IT 系ベンチャー企業が集積、区内の中小企業及びベンチャー企業の育成に注力しております。三井住友銀行は、これまで、地域発展への寄与・貢献を重要課題とし取り組んでまいりました。本協定を機に、品川区と三井住友銀行が協力し、相互連携することで、地域経済の発展及び活性化に資することを目的とします。

2. 経緯

品川区では、域内中小企業における新しいビジネスチャンスの獲得、ベンチャー企業の創出に向けて、域内企業のオープンイノベーションを積極的に推進しています。一方、三井住友銀行では、ベンチャー企業をはじめとする国内事業会社のマッチング支援等を通じた地域経済の発展に注力しており、両者の施策が合致、連携協定締結に至りました。

3. 連携・協力事項

- （1）AI・IoT活用等を通じた地域の中小企業の生産性向上支援
- （2）高い技術力やビジネスモデルの優位性等成長性が見込まれるベンチャー企業の事業拡大支援
- （3）地域の企業間交流等を通じたイノベーション促進支援
- （4）その他中小企業及びベンチャー企業支援に資すること

本協定の締結を通じ、三井住友銀行は品川区の施策と密接に連携することで、中小企業及びベンチャー企業支援の領域に留まらない、地域経済の活性化に貢献してまいります。

以 上